

経営比較分析表（令和6年度決算）

宮崎県西臼杵広域行政事務組合 五ヶ瀬町国民健康保険病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	50床未満	その他
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	7	-	ド訓	救
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
-	3,771	第2種該当	-	10:1

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
32	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	32
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般+療養）
24	-	24

グラフ凡例

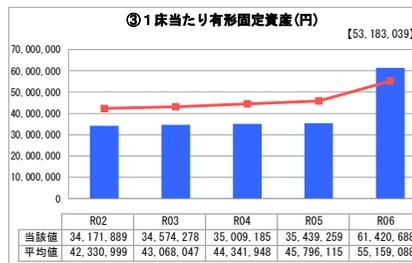
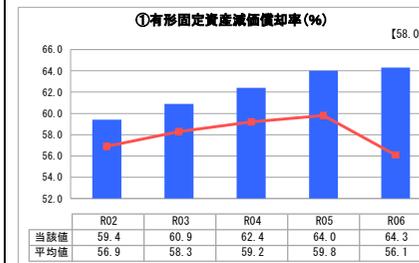
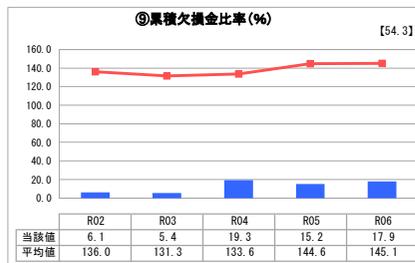
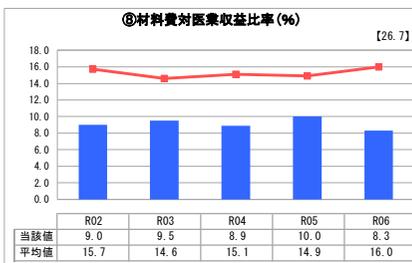
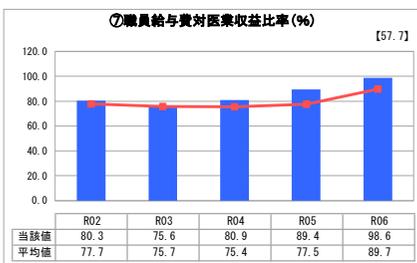
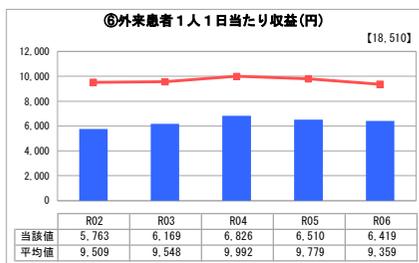
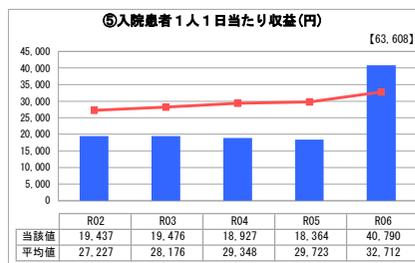
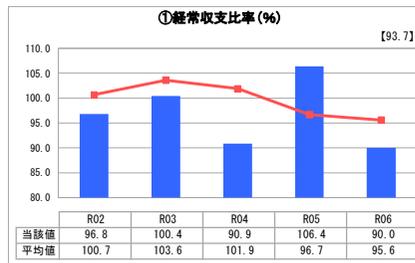
- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）

【】 令和6年度全国平均

経営強化に係る主な取組（直近の実施時期）

機能分化・連携強化 (従来の病院・ネットワークを基盤)	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況

I 地域において担っている役割

山間へき地にある当院は、町内唯一の医療機関であり、地域における「かかりつけ医」としての役割、また救急指定医療機関として、町民の命と健康を守る責務を担ってきた。

令和6年4月には高千穂町・日之影町・五ヶ瀬町の西臼杵郡内の公立3病院の経営統合により、西臼杵広域行政事務組合に病院事業が移管、3病院における機能の再編が行われ、当院においては回復期及び介護を担っている。

今後も町内の唯一の医療機関として、町民の「かかりつけ医」としての機能を継続するとともに、町内の保健・医療・福祉の中心的役割を担っていく。また、高千穂町町民病院、日之影町町民病院と連携し、西臼杵郡長が住み慣れた地域で健康で安心して暮らしていけるよう、地域包括ケアシステム推進に努めていく。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

累積欠損金比率17.9%、経常収支比率90.0%、医業収益比率63.7%、修正医業収支比率58.7%と医業費用を医業収益で賄えず、町からの負担金に依存している状況にある。

また、一般病床の病床利用率は7.4%と平均値より低いが、介護医療院を含めると、60.4%と前年度よりも改善している。（6病床4床減による。）職員給与費対医業収支比率については98.6%と高く、人件費増が経営に大きく影響している。

一般病床と介護医療院を合わせた入院患者1人1日当たりの収益は、加算の取得、介護医療院への転換により20,484円と前年度よりも改善しているが、平均値と比べると大きく下回る状況にある。材料費対医業収益比率は8.3%と前年度よりも減少、平均値よりも大きく下回っており、経営統合による試薬の見直しなど取組の成果も少しずつ表れている。

2. 老朽化の状況について

器械備品減価償却率72.5%、有形固定資産減価償却率64.3%と平均値を上回っており、法定耐用年数を経過している機器及び設備が多くなっている。当院の今後の体制も検討しながら、長期的視点での更新計画を作成し対応を行っていく。

1床当たりの有形固定資産については、介護医療院病床数も含めると39,297,292円となる。前年度よりも増加しているが、空調設備の更新を行ったこと及びR6年4月から病床数の4床削減によるものである。

全体総括

令和6年4月より、西臼杵郡内の3公立病院を経統合し病床機能の再編を行ったことで、3病院間の連携が構築されてきているが、人口減少により入院、外来患者数の減少は続いている。今後も人口減少の一途を辿り、医療サービスの需要は減少していくと見込まれ、それに伴って医業収益の減少が見込まれる。

また、平成10年に建設した施設設備の老朽化が進んだことに加え、近年の物価高騰による影響で維持管理費用の増加が著しく、当面は施設の改修、器械の更新の費用が増加することが見込まれる。さらには、近年の職員給与の増加により、医業費用も増加している状況である。

令和6年4月に、一般病床を4床削減、介護療養病床を会議医療院に転換を行ったが、今後は、西臼杵3病院間及び近隣施設との連携を強化するとともに、適切な規模への検討を進め、持続可能な医療体制を構築していく必要がある。

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。